

5 パルスカウンタBOX編

安全上のご注意

施工店様へ

- この説明書をよくお読みの上、正しく施工してください
- 有資格者以外の電気工事は、法律で禁止されていますので絶対に行わないでください
- 施工完了後にこの説明書を取扱者様へお渡しください

安全上のご注意

AEMグラファーをお使いになるご家庭で、人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な事項を記載していますので必ずお守りください



警告

「死亡や負傷」を負うおそれがある内容です



必ず守る

施工・点検時には主幹ブレーカを必ずオフにしてから作業を行ってください
(電源が入ったままの施工は感電・火災・故障の原因となります)

導電接続部のねじは、右表の適正締め付けトルクで確実に締め付けると共に、電動部のネジは必ず増し締めを行ってください

正しい配線、結線工事を行ってください。
(誤結線があると発火、感電、故障の原因となります)

配線は適合した電線を圧着端子・圧着工具を目的に応じた適切なものを使用してください

端子カバーは必ず取り付けてください
(端子や電線に直接触れて、感電などの事故の原因となります)

接地線は種別ごとに接地端子に確実に接続してください
(感電・故障の原因となります)

ねじの呼び径	締め付けトルク(N・m)
M4	1.2~1.6
M5	2.0~2.5
M6	3.0~4.0
M8	5.5~7.0
M10	13.0~20.0
M12	40.0~50.0



注意

「損害を負うことや、財産の損害」が発生する恐れがある内容です



必ず守る

電源・負荷の配線は相線式・電圧・容量を確認の上、施工してください

パルスカウンタを取り付けたりまたは交換したりする場合は必ず非通電状態で行ってください

通電状態で作業されると、感電、故障の原因となることがあります

盤への通線孔加工時、収納機器に切粉やゴミがかからないよう養生などの処置をしてください

盤の取り付けは傾きのないよう指定の太さのボルトで正しく固定してください
また、安全のため十分な保守、点検スペースを確保してください

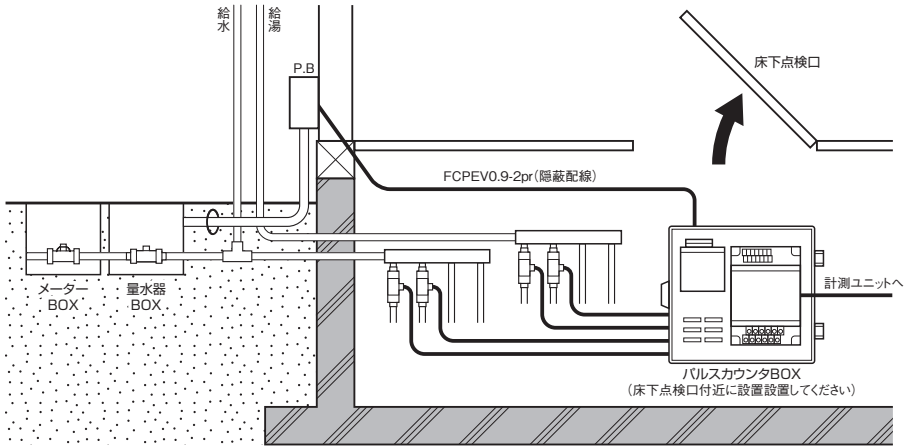
保守点検は電気工事士の有資格者がおこなってください

分解・改造やご自身での修理は行わないでください
感電・火災などの事故や本体の故障の原因となります

装置に異常が起きたときには電源を切り、電気工事業者へ連絡してください
そのまま使用すると火災や負荷機器への悪影響の原因となります

パルスカウンタBOX取付・配線

パルスカウンタBOX取付・全体図



【注意】

- ・ 湿気の多いところや結露、凍結するところには設置しない(精密機器の為、破損します)
- ・ 小動物のすみかになるところには設置しない(小動物が機器内に侵入して電気部品等に触れると発煙、発火の原因になります)

パルスカウンタBOX寸法

